

商品  すべて  国内株式  米国株式  投資信託  債券  
 SBIラップ

期間  約定日  受渡日

2026/04/20 から 2026/04/20

種類  すべて  現物  信用

口座  すべて  特定  一般  NISA (成長)  旧NISA

⑧箇所：25日線まで引き付けていれば、損切は5千円です。中途半端に押しただけの位置でエントリーするから損切幅が大きくなって、損切しなくなってしまう。まだたまにこういうことをやってしまう。5日線まで引き付けること。上値を追うのはこのパターンではない。5日線でエントリーしてたら5千~1万円くらい利確出来た。損失→-28900、利確出来ていた額→1万円

#### 4万円くらいの損失

#### エントリーシュミレーション

A箇所：レンジを下抜けした瞬間ショート  
 損切は上にすぐ反発したら。75日線で利確。

B箇所：レンジを上抜けしたところでショート  
 ※太陽線だったことがポイント  
 損切は25日線（損切幅6千円）

C箇所が終わった瞬間に下値切り上げ線ができる次の足で反発確認して利確

A箇所は実際にエントリーしたいなとうずうずしていた。でも勝てるようになるまでショートのエントリーはしないと決めていたからエントリーせず。実際に取引していたとして、75日線で一回利確出来ていなければ、B箇所まで25日線に行くまでに損切してそうで、まだショートは早いと感じた。あきらめるのではなく、下落トレンドで趣味レーションを続けてみようと思う。

⑫箇所：25日線で待っていたが、75日線まで指値を上にした。75日線まで待ってればよかったが、その上に指値をずらした。それによって本来のエントリーポイントで損切してしまった。75日線でエントリーしていれば、損切幅は、5千円ほどで、上にずどんと反発していたところで1万円くらいりかくできた。1万5千円の損失

- 好エントリー
- 利確
- ×エントリー
- 損切

